

# 清水探訪

第11回

## 【板堰地区】(畑屋地区 板堰)

上畑屋農村公園がある板堰地区は清水の多い地域です。現在、「板堰」と言えば地区を流れる農業用水路を指すことが多いですが、元々は付近を流れていた素掘りの水路と地域に点在する清水の両方を指して「板堰」と呼ばれていました。これは「板堰」という小字名が清水が多い地域から西（水路の下流域）へ細長く広がっていることから分かります。小字名の由来にもなっていることから、昔からこの地区を象徴していたことは間違いありません。

この地域の清水は、洗濯や野菜などを洗う場として使われていました。農業用水としてはもちろんのこと、農業機械が普及する前は牛や馬を洗い、夏には水路を堰き止めて子どもたちの水遊びの場としても親しまれていました。一帯にはイバラトミヨやスナヤツメ、フナ、サンショウウオなどが生息し、冬には子どもたちが清水に雪を入れ、逃げ場を失った魚を手づかみにするといった遊びもあったようです。

ほ場整備事業が畑屋地区で行われ、多くの清水が田んぼに変わっていく中で、板堰地区の清水は地域のシンボルとして残されています。子どもの頃から親しんだ清水



への愛着が、周辺を公園として整備し、清水を守る原動力になりました。これまでは気にとめることもなかったイバラトミヨが絶滅の危機にあることが世間に知られ、自然環境を保護しようという意識を高めるきっかけにもなりました。

今現在、清水と公園は地域住民の憩いの場として活用されています。また、夏休みには子どもたちが水棲生物の観察に訪れ、体験学習の場にもなっています。近年、湧水量が減少傾向にあることが心配されていますが、地域の人々にいつまでも愛され、地域の財産として守られていくことでしょう。

「清水は、地域みんなのもので。保存・保全に地域みなさんのご協力をを」

問い合わせ ● 町商工観光交流課 観光班 ☎0187-84-4909

## 仙南西小 佐藤 碧さんの標語が全国で特選に 「植樹から めばえる命 育む未来」

社団法人国土緑化推進機構が実施した平成23年用国土緑化運動標語募集で、仙南西小学校4年生の佐藤碧さんの標語「植樹から めばえる命 育む未来」が特選に選ばれました。佐藤さんの標語はポスターにされ、全国に掲示されます。12月24日には同校で伝達式が行われ、秋田県緑化推進委員会の桃崎富雄理事長から賞状が授与されました。



佐藤さんは昨年7月に六郷東根の七滝山で行われた「水の森」植樹事業に参加。そのときに知った水源涵養林の話が印象に残り、今回の標語に繋がりました。七滝山について「木がたくさんあってビックリした」と言う佐藤さん。佐藤さんの標語を通じて、美郷町の水環境保全プロジェクトが全国の緑化運動に一役買うことになりました。



## 【環境キーワード】

### 指定類型

大きな河川は“類型”が定められており、“類型”に応じて生活環境保全に関する環境基準が決められている。

### 水素イオン濃度 (pH)

水の酸性、アルカリ性の度合いを示す指標。有害物質の混入などの異常が発生した場合、この数値が急激に変化することから、水質を監視する指標として用いられる。

### 生物化学的酸素要求量 (BOD)

水中にある有機物を、バクテリアなどの微生物が分解する時に消費する酸素量。一般的に、数値が大きくなれば水中に有機物が多く、水が汚濁していることを示している。

### 浮遊物質 (SS)

水中にある、顕微鏡で見える程度の大きさの粒子の量を示す。通常、この数値が高いほど水が濁っていることを意味する。

### 溶存酸素量 (DO)

水中に溶解している酸素量。魚介類などの生物が生存するためには、一定量の溶存酸素が必要とされている。一般的に、この数値が低いと臭気が発生する。

### 大腸菌群数

大腸菌および大腸菌と性質が似ている細菌の数を示す、し尿汚染の指標として用いられる。

美郷町では、家庭・工場からの排水や町内にある一般廃棄物最終処分場・産業廃棄物中間処理施設が水環境に影響を与えていないかをチェックするため、河川などの水質を調査しています。今年度は河川8カ所と農業用水2カ所ので7月と11月に調査を行い、生活環境を保全するうえで維持されることが望ましいとされている「環境基準項目」の測定値を検出しました。

類型指定を受けている河川はいずれも環境基準への適合状況が良く、また、指定を受けていない河川もA A類型の基準に相当し得る良好な水質を示す結果になりました。ただし、大腸菌群数に基準を大きく上回る値が見られ、特に夏季、住居区域を流下した後の地点で高い値が出現しています。

このような現象は生活排水が流入する河川に多く見られます。今回の調査対象河川のうち、丸子川と出川は大腸菌群数の値が非常に高くなっています。美郷町では引き続き河川の水質の監視を続け、水質汚濁防止や河川環境維持に努めます。

## ■環境基準の区分

	水素イオン濃度	生物化学的酸素要求量	浮遊物質	溶存酸素量	大腸菌群数
河川類型 A	6.5以上8.5以下	2mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	7.5mg/ℓ以上	100MPN/100mℓ以下
河川類型 B	6.5以上8.5以下	3mg/ℓ以下	25mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	5000MPN/100mℓ以下
河川類型 なし	県知事が指定する水域ではないが、水質判定にあたっては河川類型Aの基準を準用				
農業水利	6.0以上7.5以下	—	100mg/ℓ以下	5mg/ℓ以上	—

## ■水質分析結果(測定値は平均値です)

地点	指定類型	水素イオン濃度		生物化学的酸素要求量		浮遊物質		溶存酸素量		大腸菌群数	
		判定	測定値 (pH)	判定	測定値 (mg/ℓ)	判定	測定値 (mg/ℓ)	判定	測定値 (mg/ℓ)	判定	測定値 (MPN/100mℓ)
丸子川横関橋	河川類型 A	○	7.3	○	0.7	○	3	○	8.9	×	28,650
出川釜蓋橋	河川類型 A	○	7.4	○	0.9	○	8	○	9.6	×	23,000
出川糠淵橋	河川類型 A	○	7.4	○	0.9	○	8	○	8.6	×	10,450
出川橋本橋	河川類型 A	○	7.4	○	0.7	○	5	○	9.3	×	7,900
横手川境大橋	河川類型 B	○	7.4	○	0.6	○	4	○	8.8	○	3,950
横手川大久保橋	河川類型 B	○	7.3	○	0.9	○	6	○	8.5	×	7,450
菩提沢川(狐森)	河川類型 なし	○	7.4	○	<0.5	○	3	○	9.7	×	7,650
西ノ沢川(湯竹)	河川類型 なし	○	7.5	○	<0.5	○	1	○	9.3	×	4,900
農業用排水(籠林)	農業水利	×	7.7	—	34.3	○	11	○	7.1	—	—
農業用水(雑分)	農業水利	○	6.3	—	<0.5	○	1	○	7.8	—	170

○:適合 ×:不適合 —:指標となる基準なし

みんなで守ろう 美郷の水  
町内の河川・農業用排水路の水質調査結果をお知らせします